

## 議 事 録

- 1 会議の名称 令和5年度 第3回 石岡市複合文化施設整備審議会
- 2 開催日時 令和5年7月27日(木) 午前10時から午前12時まで
- 3 開催場所 石岡市役所 201・202会議室
- 4 出席した者の氏名  
大澤会長、加藤委員、山本(進)委員、中根委員、富田委員、青木副会長、西牧委員、鵜田委員、原部委員、長谷川(貞)委員、長谷川(京)委員、土子委員、木村委員、甲斐委員、渡邊委員、山口臨時委員  
事務局：市長直轄組織 浅田理事  
駅周辺にぎわい創生課 複合文化施設整備推進室  
瀬尾参事兼課長、長谷川室長、富田係長、佐々木主任、江原技幹
- 5 議題
  - ・石岡市複合文化施設整備基本構想について
  - ・複合文化施設の事例紹介
  - ・グループディスカッション  
「まちづくりの中で求められるホール以外の施設機能」
  - ・その他
- 6 審議の内容
  - ・議事録のとおり
- 7 担当課の名称 市長直轄組織駅周辺にぎわい創生課 (複合文化施設整備推進室)
- 8 議事録
  - ・出席者が規定の定足数に達していることを報告 (委員19名中16名出席)

(1) 議事

■事務局

これより、令和5年度第3回複合文化施設整備審議会を開会いたします。  
本日の出席委員は16名であり、本審議会条例第5条第2項に規定する定足数を満たしておりますので、この会議は成立していることをご報告申し上げます。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

初めに会長よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

■会長

今回はグループディスカッションを行いながら、まちづくりの中で求められるホール以外の施設機能を検討していきます。次回から施設機能等を絞り込む作業になりますので、皆様のご協力ご理解が必要となります。どうぞよろしくお願いいたします。

■事務局

それでは議事に入りたいと思います。これ以降の議事につきましては会長にお願いいたします。

■会長

議事に入ります前に、本日の会議の議事録署名人を指名させていただきます。委員と委員のお二人にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

■会長

それでは、議事を進めます。石岡市複合文化施設整備基本構想について、事務局より説明をお願いします。

■事務局

石岡市複合文化施設整備基本構想について、ご説明させていただきます。  
本日、基本構想とその概要版を資料としてお配りさせていただいています。基本構想につきましては、7月3日に開催いたしました第2回審議会において、パブリックコメントの実施結果をご報告させていただきました。その後、7月14日に開催されました複合文化施設建設特別委員会にもご報告させていただきました。

今後は、今回とりまとめました基本構想をもとに、建設地や施設機能、事業手法といった事業の方向性をとりまとめ、基本計画案の策定に取り組んでいきたいと考えています。審議会での幅広い視点からの議論、また議会内に設置された複合文化施設建設特別委員会から出されたご意見等を踏まえながら、最終的には多くの方の賛同を得られるような基本計画(案)を取りまとめていきたいと考えています。

今回、石岡市として整備を目指していく施設は、ホール機能を核とした文化施設であると同時に、他の機能も備えた複合施設です。ホールはもちろんですが、それ以外の機能につきましても議論していただきたいと思いますので、委員の皆様におかれましてはど

うぞよろしくお願いいたします。

■会長

ただいま事務局より説明がありましたとおり、基本構想をもとに次のステップとなる基本計画の策定に入っていきます。今後は、より具体的な議論と意見の集約が求められています。各委員におかれましてもよろしくお願いいたします。

基本構想について、確認しておきたい事などはありますか。

■会長

質問等がなければ、次の議題に移ります。

複合文化施設の事例紹介について、事務局より説明をお願いします。

■事務局

神奈川県大和市「文化創造拠点シリウス」、千葉県香取市「みんなの賑わい交流拠点コンパス」、茨城県常陸太田市「常陸太田市市民交流センター（パーティホール）」について事例紹介。

■会長

事務局より説明がありました。このことに関連しまして、委員からも事例紹介をお願いしたいと思います。

■委員

広島県三次市「三次市民ホールきりり（KIRIRI）」、山形県鶴岡市「鶴岡市文化会館（荘銀タクト鶴岡）」、岩手県釜石市「釜石市民ホール（TETTO）」について事例紹介。

■会長

それでは次にグループディスカッションに移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

■事務局

本日も行っていただくグループディスカッションのテーマは、「まちづくりの中で求められるホール以外での施設機能」です。議論を進める際のポイントとして3点あります。

1点目は、市の未来や社会動向等を踏まえ、石岡市の魅力を引き出す、石岡市の地域課題を解決する手段の一つとして考えられる機能とは何か。

2点目は、「まちづくり」という視点から、求められる機能とは何か。

3点目は、基本理念である「新たな活力で 輝く未来へ「文化」「ひと」「地域」の交流拠点」との整合性の確認と、世代、立場、行政を超えた市民協働の方法について。

この3点を踏まえて進めていただきたいと思います。

進行役についてA班は委員、B班は委員、C班は委員にお願いいたします。ルールとしまして、時間厳守と限られた時間で様々な意見を出していただきたいと思いますの

で、発言は短く、簡潔にお願いいたします。また、今回のグループディスカッションにおきましては全体施設の規模や整備費用については意識せず、自由に議論をしていただければと思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。

事務局からの説明は以上です。

#### ■会長

事務局より説明がありましたとおり、グループごとに進行役の方を中心に意見交換を進めていただきたいと思います。また、何か疑問点がありましたら、職員の方に尋ねていただいて結構です。それでは始めたいと思います。

〈グループごとに意見交換〉

#### ■会長

それでは、時間になりましたので、まとめた内容をA班から順に発表をお願いいたします。

#### ■A班

石岡市内の文化芸術団体は小規模のところが多いので、必要性としては、使い勝手のよい小規模なホールが必要だと思いました。ただし、ハレの日対応ができるホールがあるべきです。例えば合唱団、吹奏楽、オーケストラ等が演奏発表をするとなったら必ず大きいホールが必要です。やはり外貨を稼ぐという意味でも、規模が小さいと誘致ができないので、大きいホールは必ずあっても良いのではないかなと思いました。また、人口減少がしているが、その分まとまりのある市であるという意見でした。ホール以外の施設機能をグループディスカッションする予定でしたが、複合文化施設にすることで、ホールに予算が回らずに中途半端になる恐れがあったので、班の考えとしてホールを念頭に置いて検討しました。

ホール以外の施設機能として、多目的室（大中小用途に見合った室）、歴史、芸術の展示スペース、学習スペース、飲食店でした。また期待される効果としては、この場所を拠点に文化芸術の交流の場として人が繋がり、そこから文化に関する情報発信がされる。そして、人が集まり、にぎわいが生まれるような文化芸術を中心にしたまち、全体をつなぐ複合文化施設になれば良いなと思います。

#### ■B班

人を集客する方法や長く滞在するにはどのような施設が良いのか検討したところ、食を中心として、地元の特産物やお酒を活用したほうが良いのではないかという意見が多く出ました。他にはピアノ演奏や祭りの練習している太鼓の音を聴きながら、飲食をしたりするのが良いのではないかという意見も出ました。音楽を身近に感じて、ホールに行くきっかけや市民が繋がりを持てる場所ができればなと思い検討しました。

ホール以外の施設機能として、自然の豊かを活かして季節を感じられるような場所や石岡の文化を学べる場所があれば良いなと思いました。学びのスペースでは、地域の特性を

活かしてお酒について学び、そのあとに地元産の食べ物等を飲食してもらい、翌日に八郷方面に観光に行くという流れを作り、いかに人を滞留させて、石岡を深く知り合ってもらおう施設になればと良いなと思いました。他にはお土産屋、日替わりで地元の人が料理を作り、食に対するPRする場所、移住に関する相談所、子供の面倒を見てもらう場所、八郷にサテライト施設があればなと思いました。

今回の施設は、今までの考え方ではなく、攻めて貰いたいと思います。例えばホールがあった場合には、この場所は飲食禁止エリアと分けるという考え方ではなくて、そこに参加している人たちが、その時間を楽しくできるような工夫や場所であればなと思います。また、新しい考えの中で、食、場所、人を集めて過ごせるような新しい施設を提案できればなと思います。

#### ■C班

石岡市の魅力は自然豊か、歴史がある、農業が盛んである、常磐線があり便利であることです。しかし、人口が減少している、史跡が有効活用等できていない、市のPRが上手ではないという意見が出ました。これらを踏まえて何かにぎわいを作れるような施設ができればなと思い検討してみました。

ホール以外の施設機能として、若い人が練習できる音楽スタジオやダンススタジオ。また、子供たちが遊べるような広場等です。他には音楽を聴きながら、地元産の食べ物を食べる施設を考えました。

期待される効果としては、新しい広場、スタジオや子供たちの活動の場を作れば、若い人たちが使いやすいのではないかなと思います。また、新しい飲食形態を提供することで、周辺の人達が集まってくるようになるのではないかなと思います。

懸念事項は複合文化施設の複合ということで、多くの施設を入れてしまうのは、まちの活性化にならないのではないかなと思います。例えば、商業的な施設は商工会にご協力いただき、施設の外に出した方がまちの全体の活性化としては有効だと思います。

この複合文化施設で完結することより、新しい施設は文化的で将来の人を育てるような機能に絞った方が良いなと思います。また、この施設は、石岡市の中心になるように人を流せるような施設になって欲しいなと思います。

#### ■会長

それでは、各班の発表を受けて副会長より、感想等をお願いいたします。

#### ■副会長

商業的な部分については本来、商工会議所でやるべきことだろうと思いますが、中心市街地では、跡取りがないことで店舗がなくなっている状況なので、ビジネスとして成り立っていません。新たな施設でにぎわいを作り、その周辺の人と人たちが新たに商売をやるという気持ちになってもらうのが課題だと思います。

石岡市は歴史、伝統、文化、東京からも決して遠くないところ、自然豊かであるところが強みだと思っています。皆さんと協議しながら、施設のハード面、ソフト面を考えていきたいなと思います。また、費用対効果が一番大切だと思っていますので、使った以上に

効果が出るような施設を検討していきたいと思います。

#### ■会長

A班は人口減を前向きに考えており、小さいことから新しい物が生まれるのという視点で考えており、良い考えだなと思いました。

B班は八郷にサテライトを作ることで、施設を点で作らず複数作ることによって面として考えていました。まちのづくりを展開していくということでは良い考えだなと思いました。

C班は若い人をキーワードにした施設として、まちづくりを考えたというのが良いなと思いました。

3班、様々な考え方があり、非常に良かったなと思いました。

次回以降は、意見を絞っていく作業になりますので、皆様と協議しながら進めさせていただきますので、ご協力お願いいたします。これ以降の進行は、事務局にお願いします。

#### ■事務局

本日の意見は事務局でしっかり取りまとめまして、次回以降、議論をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

その他としまして、まず高校生によるワークショップについてご報告させていただきます。今回、若い世代に意見を頂くことを目的に市内の県立高校にご協力をいただき、高校生ワークショップを3回開催していきたいと考えています。第1回目は7月19日（水）に開催いたしました。今後、9月と10月の2回開催を予定しております。委員の皆様には、高校生の議論の様子をご覧いただくような機会を設けていきたいと考えています。詳細なスケジュール等につきましては、後日、ご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。なお、今回のワークショップにつきましては、筑波大学の協力のもと進めさせていただきますことを申し伝えさせていただきます。

次に視察研修会開催のご案内です。すでにご案内させていただいておりますとおり、視察研修会を開催いたします。日時は、8月3日（木）午後1時30分より午後4時30分、場所は小美玉市の四季文化館みの〜れを予定しております。当日は現地集合とし、午後1時20分までにお集りください。お時間の都合のつく委員におかれましては、ご参加いただきますようお願いいたします。

最後に、次回の審議会日程につきまして、お知らせいたします。次回の審議会ですが、第4回を9月20日（水）午後3時より、第5回を10月27日（金）午後2時より、いずれも市役所201会議室にて、開催を予定しております。御多忙中のところとは思いますが、ご出席のほど、よろしくお願いいたします。

#### ■事務局

以上をもちまして、令和5年度 第3回 石岡市複合文化施設整備審議会を終了いたします。石岡市複合文化施設整備の基本計画の策定に向けて、委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。